

素屋根建設工事 Vol.4

・素屋根が完成しました 2018. 12. 27

修復の間、風雨から唐門を守るための素屋根が完成しました。素屋根は高さ11m 幅15mほどで、唐門を覆うように建てられています。骨組みは全て杉の丸太でできており、素屋根側面の妻には、唐門修復を行っていることを知らせるシートを張っています。唐門の修復が終われば素屋根は解体されて残ることはありませんが、修復期間中、縁の下のカ持ちとして、工事を支え続けていきます。



▲ 完成した素屋根



▲ 丸太で組まれた素屋根の骨組み



▲ 素屋根内部



▲ 素屋根建設に携わった職人の方々（丸岡組）